

第 3 回国連防災世界会議に係る岩手県の対応について

1 「防災・復興に関する提言」の策定

(1) 策定の趣旨

- ・ 第 3 回国連防災世界会議の開催に当たり、東日本大震災津波の被災県として、世界からの支援に感謝し、世界の防災力向上に積極的に貢献するとともに、支援の継続をお願いするため、岩手県が震災からの復興に取り組む中で得られた教訓や、防災・復興に関する取組事例及びそれらを踏まえた「防災・復興に関する岩手県からの提言」（以下「防災・復興に関する提言」という。）を策定

(2) 「防災・復興に関する提言」の発信

- ・ 国連防災世界会議の会議・シンポジウム等で達増知事から発表
- ・ 国連公式ホームページに掲載されたほか、県ホームページで発信
- ・ 印刷物（日・英）の作成・配布 等

2 国連防災会議開催期間中（27. 3. 14～3. 18）における仙台市内での事業への対応

(1) 国主催フォーラム（27. 3. 14）への知事出席

- ・ 平成 27 年 3 月 14（土）に開催された国主催東日本大震災総合フォーラム「我が国防災の展望：究極の防災対策を目指して」に達増知事が出席
- ・ オープニングセッションにおいて、本県の復興状況とともに、「防災・復興に関する提言」を発表

(2) 国連防災会議本体会議（27. 3. 16）への知事出席

ア ワーキングセッションへの知事出席

- ・ 多様な主体が様々な分野の防災戦略を議論する場として、本体会議に 34 のワーキングセッションが設置
- ・ ワーキングセッションのうち、平成 27 年 3 月 16 日（月）に開催された「地域リスクに取り組むコミュニティ」に達増知事が国連から招待を受け出席

イ 内容

- ・ 世界各国からスピーカーとして 7 名が出席し、防災における地域コミュニティが果たす役割などについて議論
- ・ 達増知事から、日本における自治会・町内会や消防団などの住民参加組織と防災対策を紹介するとともに、「防災・復興に関する提言」を発表

(3) 「東北防災・復興パビリオン」（仙台市内）への出展（27. 3. 14～3. 18）

- ・ 会期：平成 27 年 3 月 14 日（土）～18 日（水）
- ・ 会場：せんだいメディアテーク
- ・ 東北 4 県（青森県、岩手県、宮城県、福島県）及び仙台市による展示等

3 国連防災会議開催期間中（27.3.14～3.18）における関連事業の実施

(1) シンポジウム（パブリックフォーラム）の開催

- ・ 日時：平成 27 年 3 月 17 日（火）9:30～16:30
- ・ 会場：ベリーノホテル一関（一関市）
- ・ テーマ「文化財と防災」
- ・ 内容

① 基調講演

達増知事から「防災・復興に関する提言」を発表したほか、専門家 2 人から講演

② 専門家によるパネルディスカッション

（コーディネーター） 立命館大学教授 土岐 憲三氏（基調講演講師）

（スピーカー）

元ユネスコ文化局長補佐・世界遺産アラブ地域センター長

ムニル・ブシナキ氏（基調講演講師）

前文化庁長官 近藤 誠一氏

京都大学防災研究所巨大災害研究センター長・教授 林 春男氏

中尊寺 貫首 山田 俊和師

(2) スタディツアー（被災地公式視察）の実施

- ・ 期日：平成 27 年 3 月 16 日（月）～18 日（水）
 - ・ コース
- 3/16：陸前高田・大船渡（復旧復興現場と奇跡の一本松、大船渡津波伝承館）
- 3/17：メディア限定（釜石市での伝承活動、三陸鉄道乗車）
- 3/18：遠野・釜石（遠野市総合防災センター、釜石市鶴住居地区等）

4 陸前高田市主催シンポジウム（国連防災世界会議関連事業）の開催（参考）

- ・ 日時：平成 27 年 3 月 16 日（月）13:00～15:30
- ・ 会場：陸前高田市コミュニティホール
- ・ テーマ「復興の力：ノーマライゼーションという言葉のいないまちづくりに向けて」

5 ISOセキュリティ専門委員会第 1 回総会における関連事業の実施

(1) 総会概要

- ・ ISOセキュリティ専門委員会は、緊急事態、災害への対応能力等を高めるための国際規格の開発を行っており、第 1 回総会が平成 27 年 3 月 9 日（月）から 13 日（金）まで、盛岡市（会場：アイーナ）で開催。日本での総会開催は今回が初めて。
- ・ 国連防災世界会議との相乗効果や本県から世界の防災専門家に情報発信ができることから、県として開催を誘致

(2) 本県主催シンポジウムの開催

- ・ 日時：平成 27 年 3 月 9 日（月）16:30～19:00
- ・ 会場：ホテルメトロポリタン盛岡
- ・ 内容
 - ① 達増知事からの「防災・復興に関する提言」を発表
 - ② 産学官民から震災経験を通じた防災・復興に関する報告（講演）及び総会参加者との意見交換

講師）遠野市長 本田敏秋氏

三陸鉄道株式会社代表取締役社長 望月正彦氏

岩手大学副学長（男女共同参画・附属学校担当） 菅原悦子氏

岩手医科大学災害医学講座教授 眞瀬智彦氏

京都大学防災研究所巨大災害研究センター長・教授 林春男氏

(3) スタディツアー（被災地視察）の実施

- ・ 期日 平成 27 年 3 月 11 日（水）
- ・ コース
 - ① 宮古：宮古市（田老防波堤、三鉄震災学習列車等）、山田町
 - ② 遠野・釜石：遠野市総合防災センター、三鉄震災学習列車、陸前高田市